雨水継手

―取付・取扱説明書―

【もくじ】　ページ

このたびは、「雨水継手」をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用いただく前に、この取扱説明書を良くお読みいただき、正しくお使いください。
なお、正しくご使用されなかった場合の製品の故障、および事故につきまして、弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承願います。

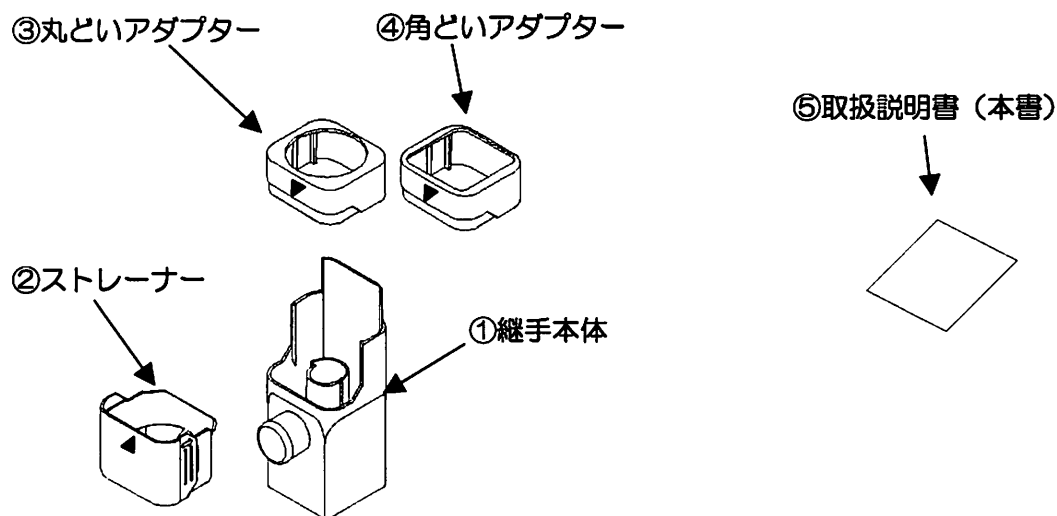
※ ご使用前に、本書を必ずお読みになり、大切に保管してください。

安全上のご注意

取り付けやご使用される人への危害や損害を未然に防止する為、以下の項目をお読みいただき、必ずお守りください。

注意（傷害や物的損害の発生が想定される内容です）

- 取付作業を行う場合には、ケガのないよう保護具（軍手、作業着等）をご使用ください。
- 取付作業でカッターナイフを使用する場合は、カッターナイフによる怪我に十分ご注意ください。
- 火元、熱源に近い場所に設置しないでください。（変形、火災に繋がる恐れがあります）
- 火気を近づけないでください。（変形、火災に繋がる恐れがあります）
- シンナー等の有機溶剤や金属ブラシを使用して清掃しないでください。
  （破損、火災、ケガに繋がる恐れがあります）
- 継手は定期的に清掃してください。
- 製品の分解・改造はしないでください。（破損、ケガに繋がる恐れがあります）
- 製品の放り投げはしないでください。（破損、ケガに繋がる恐れがあります）

梱包部材一覧

※アダプターは、たてどいの形状に合わせて丸、角タイプのいずれかをご使用ください。
※継手本体のホース接続口と、丸・角アダプター、ストレーナーのラベルが貼っている向きが合うように
取り付けて下さい。

取付前の準備

・たてどいの確認をしてください。下記の表以外の角どいに取り付ける際は、各メーカーで用意されております角どいから丸どいに変更する部材をご用意ください。必ず角どいメーカーと同じメーカーの商品を御使用ください。
・取付前に前ページに記載の部材が揃っているか確認し、必要な工具をご用意ください。
・取付場所の確認をしてください。

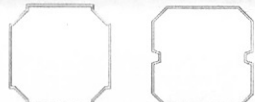
表1）

対応可能なたてどい		
	メーカー	断面の形状
丸どい	各社共通	サイズ60
角どい	タキロン(株)	T30
	積水化学工業(株)	Y30
	パナソニック電工(株)	S30 PC30
	電気化学工業(株)	K35
	三菱樹脂(株)	V60

表2）

取り付け時に必要な工具			
	工具	数	使用用途
1	ペン(油性)	1	たてどい切断位置の印付け
2	粘着テープ	1	たてどい切断位置の目安
3	ものさし	1	たてどい切断位置の寸法確認
4	メジャー	1	たてどい切断位置の寸法確認
5	やすり	1	たてどい切断後のバリ処理
6	軍手	1	作業時の保護
6	ノコギリ (プラスチック用か金切用)	1	たてどいの切断

※　上記の表の雨どいは２０１０年１１月現在のものです。
※　上記の表の雨どいは、あくまでも差込みが可能なものであり、
　　各メーカーの種類により、嵌合具合が異なります。

取付方法

A：たてどいの切断

まずタンクの上面より、約２ｃｍ以上高い位置で、たてどいに基準線をつけてください。基準線（テープを貼る）より、上側に丸どいの場合は１０ｃｍ、角どい／タキロン社製丸どいの場合は１２．５ｃｍの所にカットラインの印をつけ、基準線とカットラインの両方をノコギリで直角に切断してください。

※　たてどいの切断位置が正しいか確認してください。

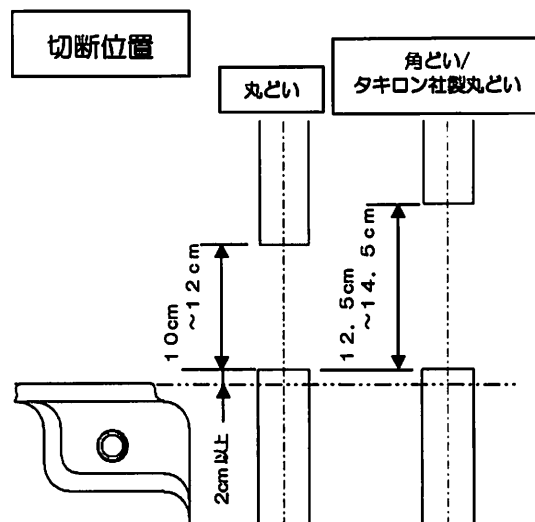
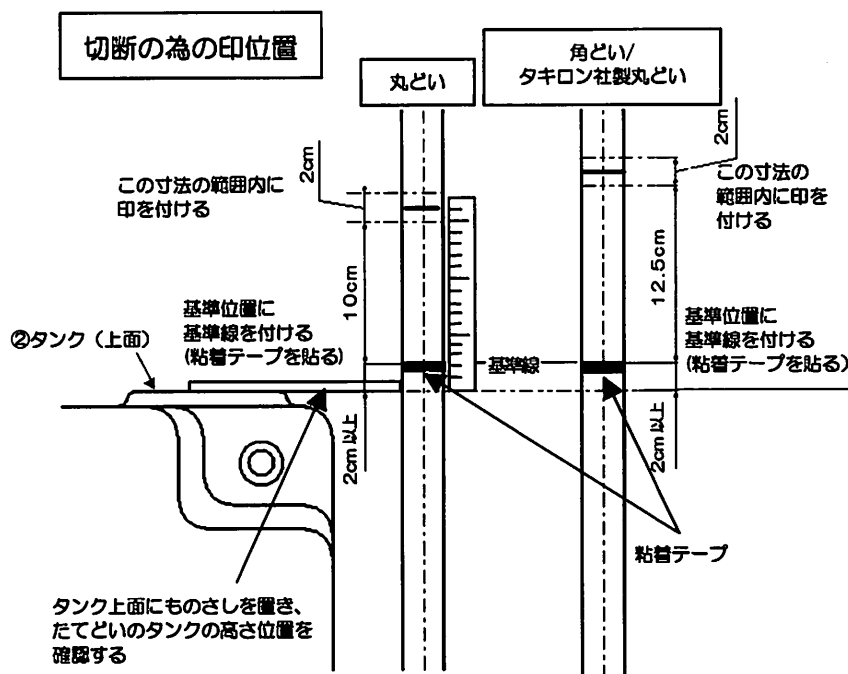
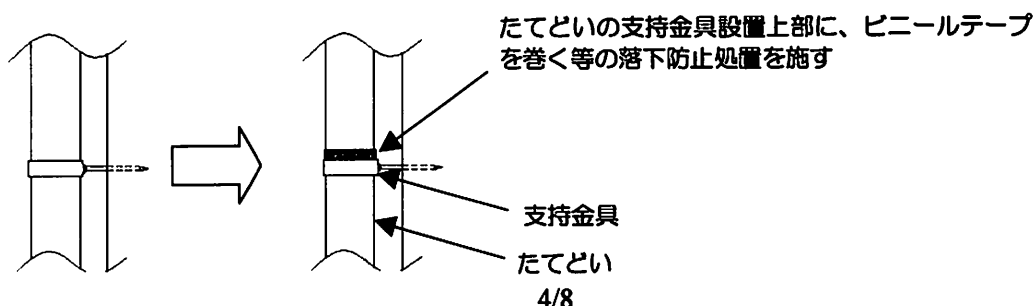
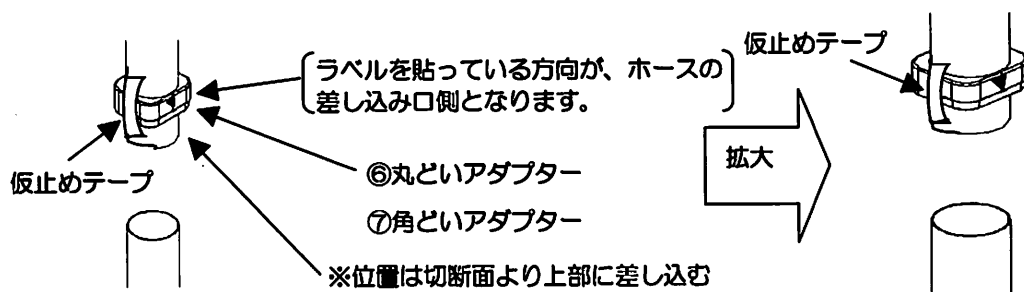
タンク流入位置より下に継手を取付けた場合　→　タンクに水が溜まらない
タンク流入位置からタンク上面までに継手を取付けた場合　→　継手接合部から水が溢れます
タンク上面以上に継手を取付けた場合(たてどいの切断位置が正しい場合も含む)
→　タンク側からオーバーフローします
(タンク側が完全密閉であれば、継手接合部から溢れます)

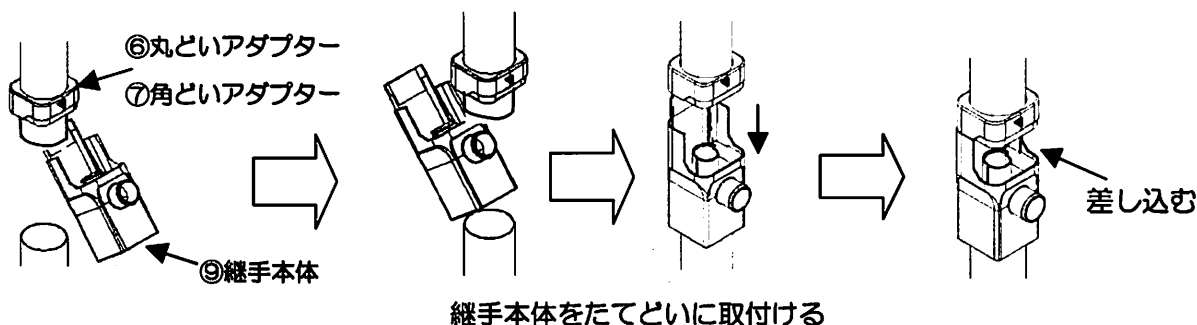
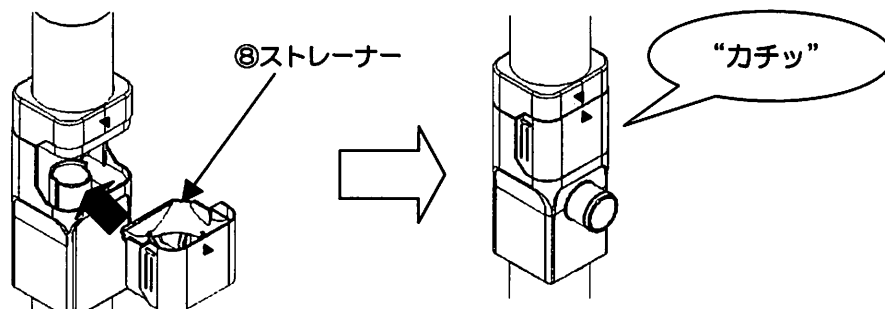
※　たてどいを切断する際に、斜めに切らないよう印に沿って切断してください。

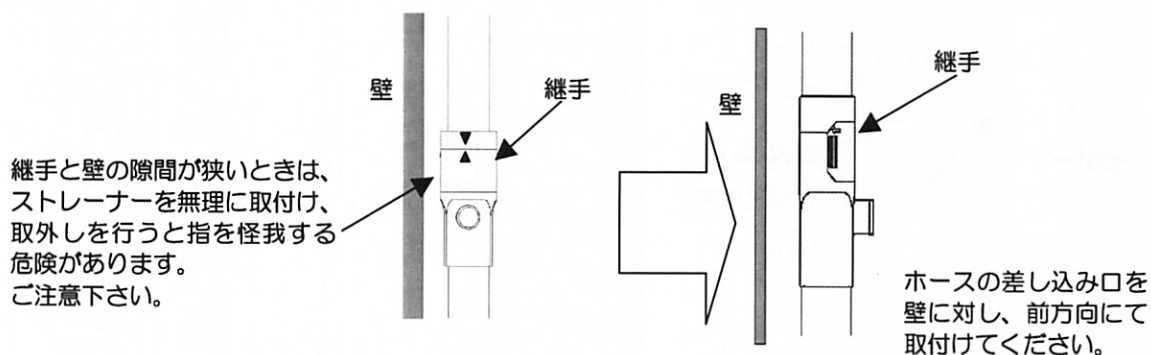
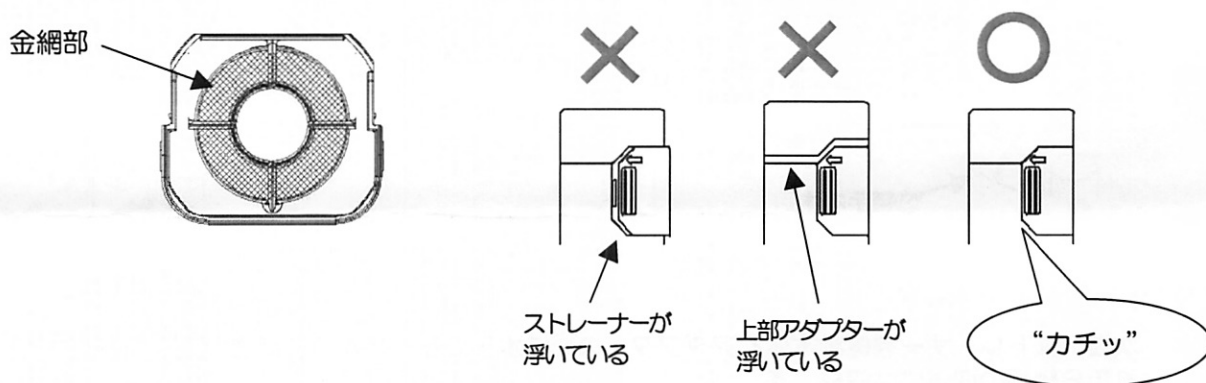
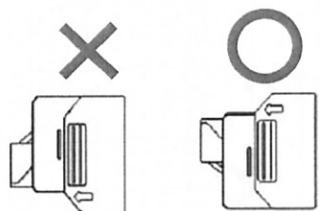
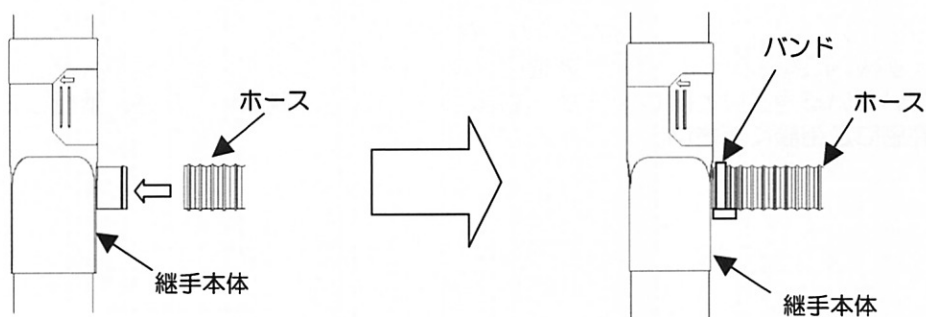
※　支持金具の位置と重なる場合は、上方へ避けて取付けてください。この時、タンク（上面）より継手が上になる様に注意して取付けてください。

※　切断面のバリ(雨どいの切断面に発生するささくれ立った余分な部分)をやすりで処理を行なってください。（そのままにすると水漏れ、つまりが発生しやすくなります）

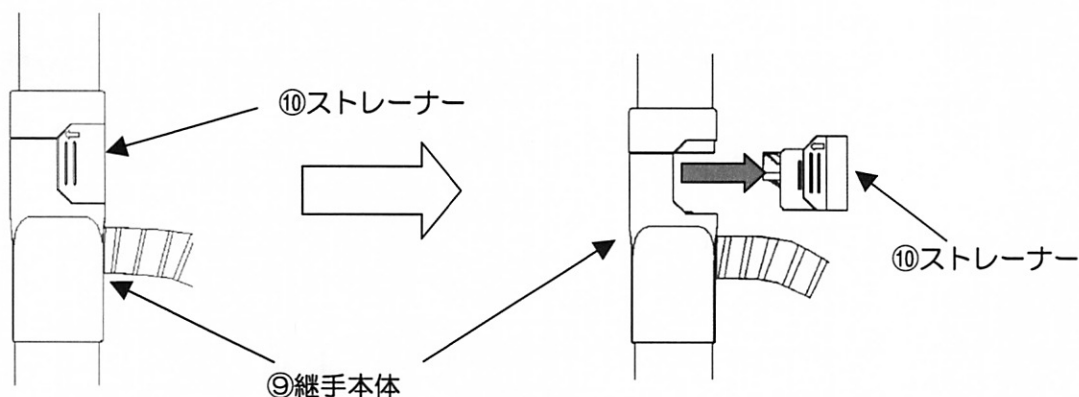
※　継手とたてどいは接着を控えてください。（メンテナンスが出来なくなります）

※　支持金具とたてどいの嵌合が甘く、継手下側のたてどいが地面に固定されていない場合、継手下側のたてどいが落下する恐れがあります。その場合は、たてどいが落下しないようたてどいの支持金具接地上部にビニールテープを巻く等の処置を施してください。

B：継手の取り付け
たてどいの切断箇所上側にアダプターを取付けます。この際に、切断面より上部に差し込みます。
その状態でテープで仮止め等の処置をして保持してください。

続いて継手本体をたてどいの切断箇所下側に取付けます。次に、仮止めテープをはがし、アダプターを下側に降ろし、継手本体に差し込みます。（下図は、丸どいの場合を表しております。角どいの場合も同様の方法で取付けてください。）

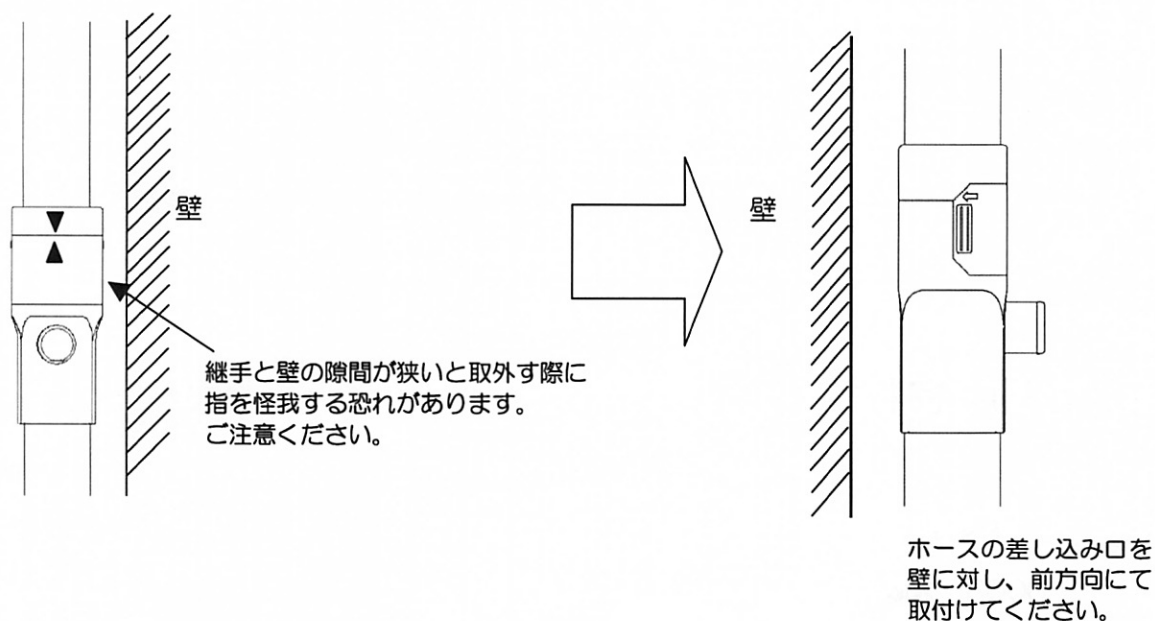
継手本体をたてどいに取付ける

次に、ストレーナーを継手本体とアダプターの間に水平に差し込んでください。ストレーナーが正確に取付けられたら継手の取付けは完成です。

※　継手がたてどいの中に入らない場合は、切断寸法が正確でない(短い)可能性があります。再度ご確認の上、正確に切断頂きます様、お願いします。万が一間違えて長く切断してしまった場合は、ホームセンター等で、現在ご使用いただいている雨どいと同じメーカーの雨どい、継手をご購入いただき、延長して取付けるか、お買い上げの販売店にご相談ください。

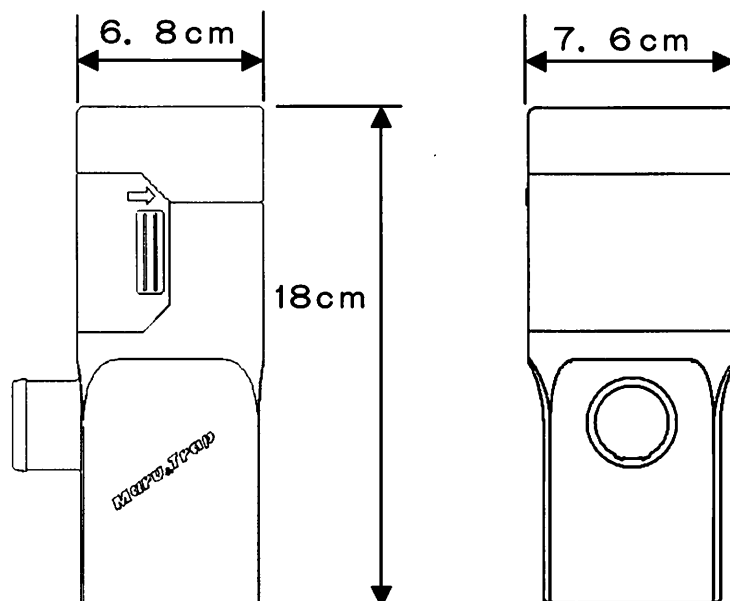
※　継手の取り付けは、ホースの差し込み口が壁に対し、前方向及び、左右方向でも可能です。但し、雨どいと壁の隙間が無く、ストレーナーを取付け、取外しが出来ない状況であれば、ホースの差し込み口を壁に対し、前方向にて取付けてください。

※　ストレーナーを取り付ける際、「カチッ」と音がしない場合、完全に取り付けられていない恐れがあります。
※　ストレーナーの金網部を強く押したりしないでください。（破損、ケガにつながる恐れがあります）

※　ストレーナーの向きに注意して差し込んでください。

※　ホースを取付ける際は、内径φ３２のホースをご用意し、バンド等で止めてください。

お手入れの仕方

継手に落ち葉などが堆積すると、タンクに水が溜まりにくくなりますので、定期的（目安として月に１回）に清掃してください。（近くに、林などの立ち木が有る場合はこまめに清掃をしてください）

ストレーナーを取り外すことで、継手の清掃が可能です。

※ストレーナーは水平に取外してください。
また、取付けは方向にご注意の上、水平に取付けてください。

※　清掃時期は、使用環境（取付ける場所）により異なります。

※　継手の取付けは、ホースの差し込み口が壁に対し、前方向及び、左右方向でも可能です。但し、雨どいと壁の隙間が無く、ストレーナーの取外し時に怪我をする恐れが有る場合は、ホースの差し込み口を壁に対し、前方向にて取付けてください。

ホースの差し込み口を壁に対し、前方向にて取付けてください。

継手の仕様

商品のお問い合わせ

〒540-0031　大阪府大阪市中央区北浜東２番１０号
TEL（06）6966-0101